

災害時における協定団体やボランティアなどを
平時時に体制整備を



前田せつよ 議員

第五次開成町総合計画では「災害への対応力を強化するため、民間企業や各種団体との災害時の応援協定を進めます。」とある。具体的には、町が災害に見舞われた時に、協定を結んだ団体などやボランティアのスムーズな受け入れをすることによって、様々な支援が必要な町民に平等に行き渡るようにするためと考える。

問 災害時における協定書などを結んでいる団体等との訓練を充実させることも必要と考えるが。

答 災害時に備え、様々な団体と53件の協定を締結している。実際に訓練を行うことで実効性が高まると考えられる。協定もあると認識している。

問 協定の見直しと、計画的にその団体と訓練をする考えは。

答 議員指摘のように協定の中には20年、30年経過したものもあるので、内容を精査して見直す必要がある。できる限り多くの団体との協定に基づいた訓練ができる様なかたちを考える。

問 国内の大手飲料メーカーとの協定、災害時対応の自動販売機（災害救援ベンダー）機能付き自動販売機も含まれた形の協定を結んでほしい。

答 先進事例を研究、検討したいと思う。

問 災害ボランティアセンターの設置運営の防災訓練も必要と考えるが見解は。

答 災害ボランティアセンターの設置については、町社会福祉協議会と協定を締結している。町の要請により、町社会福祉協議会がセンターを設置することになる。設置運営訓練については、町と町社会福祉協議会との相互の連携体制の構築や運営課題等に対処するための訓練は必要と考えるので、町社会福祉協議会と協議し、今後、町防災訓練での設置運営の実施を検討していきたいと考えている。



役場の自動販売機に備えられている災害救援ベンダー

開成町水辺スポーツ公園の
利便性向上について
問う



井上三史 議員

開成町水辺スポーツ公園も20年が経過するとメンテナンスが必要になる。利用者の要望をつかみ利便性向上を追求してこそ開成町水辺スポーツ公園の集客力が維持される。

問 総合計画第2期実施計画にパークゴルフ場改修をどのように位置づけていたか。

答 開成水辺スポーツ公園管理事業の中で位置づけ、平成31、32年度には整備をしていきたい。平成29年度に測量調査、平成30年に許認可を含めた設計を盛り込んでいる。

問 パークゴルフ場を現27ホールの北側と南側を拡充し9ホールを確保する考えはどうか。また、親水路を暗渠にし、軟式野球場を南にずらすことができればさらにコース整備面積にゆとりが持てる。河川法の土地管理占有に係る24条と工作物に係る26条については、開成町の計画を神奈川県土木に示せば、県土木は相談に応じると言っているが。

答 北側の土地は私有地が含まれる。南側の土地に関して野球場の面積を小さくすることは町として考えていない。親水路を暗渠化したら整備がかなり大規模なものとなる。治水上の河川管理に河川法の制約そういったことで総合的に考えると、現実的にかなり厳しい。

問 トイレの改修予定は全くないのか。

答 指定管理者に利用者ニーズ、現状を確認し検討、調整をしていきたい。

問 軽食がとれる売店の考えは。

答 指定管理者と調整しながら検討していきたい。

利用者を増やすために今回、「町長杯」という新しく大会をつくった。様々な提案をいただきながら、水辺スポーツ公園、パークゴルフ場の今後のあり方について長期計画を立てているいるな改修も含めて考えていきたい。



水辺スポーツ公園の案内図



あじさいの花咲く議場で
第13回 日曜議会を開催

日曜議会
傍聴者の
声
どう見た？
開成町の今と未来

平日、仕事や学校等で議会を傍聴できない方にも議会活動を知っていただくために、開成町議会では平成17年から「日曜議会」を毎年行っており、今回で13回目を迎えました。当日は議長を除く全議員（11名）が一般質問を行いました。

町内外から計59名の方が傍聴され、多数のアンケートをいただきました。ご感想の一部をご紹介します。

国会中継や自治体の議会中継などにより、小中学生でも政治や行政に関心を持つ子どもは多い。日曜議会ということで、傍聴に来ることができた。子どもにも実際の会議を見て聞いて感じてもらうことができて良かった。

議場にあじさいがあるのは良いと思った。町民であれば身の周りにあじさいがあるのは普通でも、町外の方には新鮮で、改めてあじさいは美しい花だと思った。町のPRにもなると思う。

(女性・40代)

日曜の開催は大変だと思いますが、インターネットと違い、とても勉強になり、町のことを知る良い機会なので、継続をお願いします。

(女性・40代)

日曜議会はゆっくり傍聴できて良い。また、あじさいがあることが良いと思った。(男性・40代)

開成を特長づける「塾」の開講は普遍的に重要。以前より改善意向が感じられるが、教育委員会全体の取り組みの中でも、専任担当を置いて、充実を期すことは将来のまちづくりの継続のためにも必要と感じる。

(男性・70代)

一般質問の持ち時間が30分の時間では短すぎると思います。もっと時間をとって深く議論していただきたいです。

(女性・70代)

議会への多くのご意見・ご感想、ありがとうございました。
今後の議会活動に反映してまいります。